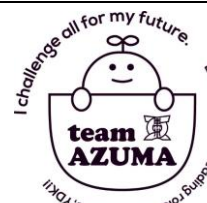


あずま小学校だより

学校通信 第3号 平成28年5月17日
学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 たくましい子



ありがとう5・6年生 ～プール清掃～

5月12日(木)さわやかな春の太陽の下、5・6年生がプール清掃をしてくれました。6月から始まるプールの授業に向けて、あずま小学校のプールはピカピカになりました。水しぶきをあげて泳ぐのが楽しみです。高学年の皆さん、ありがとうございました。プール開きは6月2日(木)の予定です。



頼りになるあずま小のリーダーです

～前期児童委員会紹介～



4月27日(水) 児童集会で委員会の紹介がありました。あずま小学校のリーダーとして、学校をよりよくするために、委員長から活動の抱負と全校の皆さんにお願いしたいことが話されました。「あずま小を日本一の学校にする！」という力強い決意表明もありました。頼もしい5・6年生に大いに期待します。



俳句のころ

上毛ジュニア俳壇掲載

春になる ぼくたちみんな ぽっかぽか

5年 K. T

命を守る避難訓練



4月25日（月）地震を想定した避難訓練を行いました。熊本地震から日が浅いため、命を守ることの大切さと、当たり前の日常生活を送れるありがたさを実感した訓練となりました。真剣に訓練に参加し、しっかり話を聞くことができるあずま小学校の子どもたちです。

ご家庭でも地震への備えをお願いします。

避難訓練の話

これはだれですか。くまモンですね。
くまモンのふるさと熊本では何が起こっていますか。地震ですね。
皆さんはおうちで寝て、起きて、ご飯を食べて、学校に来て、勉強をしているのが当たり前ですが、熊本の人たちはどうでしょう。当たり前のことができていません。48人の人がなくなりました。まだ見つからない人もいます。避難している人は9万人と言われています。学校は300校休校です。避難所になっている学校もあります。

6年前の東日本大震災の時、6年生は年中さんでした。1年生は赤ちゃんでした。生まれていない人もいます。先生達は21年前の阪神淡路大震災も覚えています。

避難訓練は、地震が来るかもしれないと思って行っています。命を守るためです。熊本の人、東北の人、阪神の人、地震がくるとしていませんでした。私は、あずま小学校の皆さんの一人一人の大切な命を預かっています。地震はいつ起こるかわかりません。学校にいる時、おうちにいる時、出かけている時、地震が起これば、周りの大人の人の指示に従って行動して、大切な命を守ってください。



朝食が子どもの未来を決める

学校評議員さんに紹介していただいた「ホットケーキで『脳力』が上がる」川島隆太（小学館）に「朝食が子どもの未来を決める」「子どもの頃の朝食習慣が進学や就職を左右する」と書かれています。



毎日朝ごはんを食べていた子どもたちが大人になると、仕事のやる気があって、しかも仕事のストレスをあまり感じないタイプになりやすいのです。基本的な生活を規則正しく送っている確率が高く、金銭感覚もしっかりしています。身だしなみもきちんとしていて、健康への気遣いもあり体調管理もしている確率が高いのです。自分の生活は充実していると感じていて、満足していると感じています。それから、将来に希望があると感じている確率も高いのです。

しかし、朝ごはんをまったく食べなかったり、食べないことがあったりした子どもたちが大人になると、その逆のパターンになりやすいことがわかっています。

また、「朝食のおかずが脳を育てる」と書かれています。子どもの未来のためにバランスのとれた朝食をとれるといいですね。